



第42期 期末報告書

2016年4月1日~2017年3月31日

食にこだわり美味しさを追求する
松屋フーズの取り組みを
株主の皆様へお届けします。



みんなの食卓でありたい。

おかげさまで出店100店舗を達成しました!!

人気沸騰 **とんから 松のや** をご紹介

TONKATSU
MATSUNOYA

揚げたてでボリューム満点と人気沸騰
「松のや」の美味しさの理由をご紹介します。

松のや ① 美味さの秘密

こだわりのお肉

お肉にこだわりを持つ松屋フーズ。品質基準をクリアし厳選された素材だけを使用しているから、美味しいメニューを提供できるのです。



風味豊かなロース



きめ細やかで柔らかいヒレ



低脂肪でビタミン豊富なささみ



松のや ② 美味さの秘密

シャキッと新鮮! キャベツ

キャベツは国内の提携農家から産地直送。畑から店舗まで一定温度下で管理し、鮮度を維持するコールドチェーン・システムにより、いつでも新鮮な状態で提供しています。



松のや ③ 美味さの秘密

美味しく 召し上がれる 店舗づくり

「松のや」は、こだわりの素材で作った料理を美味しく召し上がっていただけるように、落ち着いた空間で食事をお召し上がり頂けるよう、店舗づくりにも力を入れています。



価値ある商品を継続して

日本経済は、不安定な為替等による企業収益の足踏みがみられるものの、各種政策等による緩やかな回復基調が続いております。しかしながら、海外景気の下振れ等の景気を下押しするリスクもあり、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

外食業界におきましては、食材価格や人件費の上昇、為替の変動等により経営環境は一層厳しさを増しております。

そのような環境ではありましたが、第42期も当社の強み・特徴である商品開発力や店舗オペレーション力を活かし、様々な新商品、販売促進を展開してまいりました。

第42期の業績はいかがでしたか



代表取締役会長
瓦 茸 利夫

代表取締役社長
瓦 茸 一利

「第42期期末報告書」送付及び「第42期期末配当金のお支払い」について

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社第42期(2016年4月1日から2017年3月31日まで)の事業の概況を、ここに「第42期期末報告書」としてお届けいたしますので、よろしくご高覧賜りますようお願い申し上げます。

また、「第42期期末配当金のお支払い」に関する書類も同封させていただきます。下記のとおりお受け取りくださいますようお願い申し上げます。

敬具

「第42期期末配当金のお支払い」について

第42期期末配当金(1株につき13円)は、同封の「第42期期末配当金領収証」により、お近くのゆうちょ銀行全国支店及び出張所並びに郵便局(銀行代理業者)でお受け取りください。

また、口座振込みをご指定の方は、「第42期期末配当金計算書」及び「配当金のお振込先について」を同封いたしましたので、ご確認くださいようお願い申し上げます(株式数比例配分方式を選択された場合の配当金のお振込先につきましては、お取引の口座管理機関(証券会社)へお問い合わせください)。

商品販売及び販売促進策につきましては、「新生活応援プレミアムスクラッチ牛めしー杯プレゼントキャンペーン」「創業50周年記念3週連続キャンペーン」「豚バラ焼肉定食ワンコインフェア」「牛焼肉定食ワンコインフェア」「定食ライス大盛無料」と「豚汁100円」の「松屋バレンタインフェア」を実施いたしました。また、新商品として「ごろごろチキンカレー」「豚バラ肉と長ネギの生姜焼定食」「ケイジャンチキン定食」「チキンと茄子のグリーンカレー」「茄子と豆腐と粗挽き肉の四川風麻婆定食」「スタミナ肉野菜炒め」「三色丼」「チーズフォンデュハンバーグ定食」「豚バラ大根定食」「鶏と白菜のクリームシチュー定食」「ブルコギ定食」「ビーフシチューハンバーグ定食」「豚肉とたっぷり冬野菜炒め」「ビーフカ

TOPICS

成長を続ける
とんかつ業態!



「松のや」「松乃家」「チキン亭」で構成するとんかつ業態は、当社にとっては主力の牛めし事業に続く第2の主力業態にまで成長してきました。2017年3月期では、グループ全体の新規出店52店舗のうち、とんかつ業態が36店舗と約7割を占めました。積極的な店舗の開拓で、総店舗数は2017年3月末時点で117店舗まで拡大しました。今後も成長を続けるとんかつ業態にぜひご期待ください。



お届けすることが私たちの使命です。

価値観の高いメニューをお客様に提供するために、原点に戻り、QSCの維持・向上に努めます。



レー「チキングリル定食」シャリアピンスソースを添えて」等を導入いたしました。さらに、パソコン・スマートフォンで事前にネット注文が可能になるお弁当予約サイト「松弁ネット」を開設いたしました。

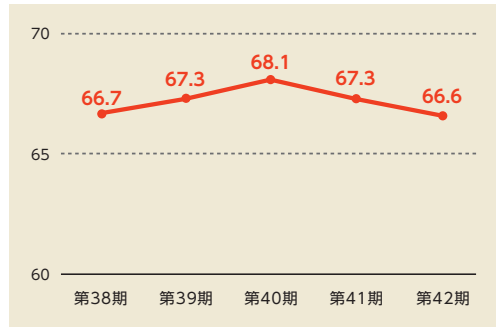
これらの取り組みの結果、売上高につきましては、既存店売上が前期比104.2%と前年を上回ったこと等により、前期比6.1%増の890億390万円となりました。

売上原価につきましては、食材の仕入単価変動等により、原価率が前期の32.8%から31.7%に改善いたしました。

販売費及び一般管理費につきましては、売上高に対する比率が前期の62.8%から62.9%と上昇いたしました。この要因は、売上高の増加により、人件費以外の経費の売上高に占める割合が、前期の28.3%から28.0%と改善した一方、アルバイト・パートの平均時給の増加等により、人件費の売上高に占める割合が前期の34.5%から34.9%と上昇したことによるものであります。なお、当社において重視すべき指標と認識しているFLコスト

FLコストの推移

(単位:%)



(売上原価と人件費の合計。FOODとLABORに係るコスト)の売上高比は、前期の67.3%から66.6%へと改善いたしました。

以上の結果、営業利益は前期比31.1%増の48億3100万円、経常利益は前期比34.3%増の50億6300万円、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比75.2%増の28億3600万円となりました。

第43期の展望について教えてください

今後の日本経済の見通しにつきましては、経済再生に向けた政策効果等が下支えする中で、緩やかな景気回復基調が続くことが期待されております。しかしながら、外食業界におきましては、競争の激化に加え、雇用環境の変化による雇用コストの上昇等、当社グループを取り巻く経営環境はより厳しさを増すものと考えられます。

そのような中で当社グループは、新規出店と既存店における店舗改装等を推進し、売上高の増加を図り、業務改善による販売費及び一般管理費の効率化を一層進めてまいります。また一層の販売促進・売上対策を推進すると共に付加価値の高いメニューをお客様に提供してまいります。そのためにも原点に戻り、徹底し、店舗の運営力向上に努め、従業員一人一人のスキルアップを行い、価値ある商品を継続してお届けすることが私たちの使命であると考えております。

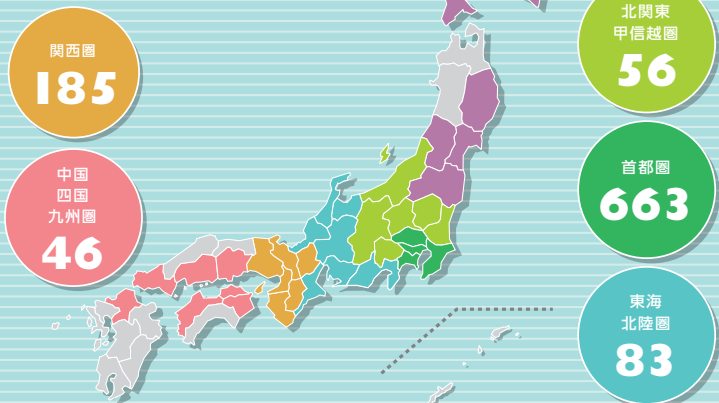
株主の皆様におかれましては、より一層のご指導、ご鞭撻の程、よろしくお願ひ申し上げます。

1,000店舗のその先へー店舗戦略

1,073

店舗 (2017年3月31日現在)

※海外7店舗除く



新業態店舗数 (2017年3月31日現在)

とんかつ業態	117店舗
松のや	
鮎業態	6店舗
すし松	
福松	
ラーメン業態、その他	7店舗 (海外含まず)
知 Dining セリりの花	
café terrasse verte	
マイカリー 食装	
松	

決算ハイライト

売上高

890 億円

前年同期比 +6.1%

営業利益

48 億円

前年同期比 +31.1%

経常利益

50 億円

前年同期比 +34.3%

親会社株主に帰属する
当期純利益

28 億円

前年同期比 +75.2%

連結財務諸表

連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科目	当期 2017年3月31日現在	前期 2016年3月31日現在
資産の部		
流動資産	13,829	13,345
固定資産	43,317	43,634
有形固定資産	28,298	28,215
無形固定資産	236	202
投資その他の資産	14,781	15,216
資産合計	57,146	56,979
負債の部		
流動負債	12,529	11,964
固定負債	7,444	10,173
負債合計	19,973	22,138
純資産の部		
株主資本	37,231	34,871
資本金	6,655	6,655
資本剰余金	6,963	6,963
利益剰余金	23,626	21,266
自己株式	△ 14	△ 13
その他の包括利益累計額	△ 58	△ 30
その他有価証券評価差額金	0	0
為替換算調整勘定	△ 58	△ 30
純資産合計	37,172	34,841
負債・純資産合計	57,146	56,979

(注)連結財務諸表の記載金額は百万円未満を切り捨てています。

連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	当期 2016年4月1日から 2017年3月31日まで	前期 2015年4月1日から 2016年3月31日まで
売上高	89,039	83,947
売上原価	28,229	27,527
売上総利益	60,809	56,420
販売費及び一般管理費	55,978	52,734
営業利益	4,831	3,685
営業外収益	601	494
営業外費用	369	409
経常利益	5,063	3,771
特別利益	20	43
特別損失	263	549
税金等調整前当期純利益	4,820	3,264
法人税、住民税及び事業税	1,910	1,687
法人税等調整額	73	△ 42
当期純利益	2,836	1,619
親会社株主に帰属する当期純利益	2,836	1,619

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	当期 2016年4月1日から 2017年3月31日まで	前期 2015年4月1日から 2016年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,088	6,573
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,191	△ 2,275
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,012	△ 3,962
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 17	△ 4
現金及び現金同等物の増減額	△ 132	330
現金及び現金同等物の期首残高	5,787	5,456
現金及び現金同等物の期末残高	5,655	5,787

(アンケート)

株主の皆様へアンケートのお願い

株主の皆様の声をお聞かせください

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

アクセスコード 9887
<http://www.e-kabunushi.com>

いいかぶ

検索

空メールによりURL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。
(タイトル、本文は無記入)アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

e-株主リサーチ(オンライン)でご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を進呈させていただきます

※本アンケートは、株式会社a2media(エー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社a2media)についての詳細 <http://www.a2media.co.jp> ※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」
TEL: 03-5777-3900(平日 10:00~17:30)
MAIL: info@e-kabunushi.com

1. 当社株式をどの位の期間保有されていますか。

- a. 10年以上 b. 7年~10年 c. 5年~7年 d. 3年~5年
e. 1年~3年 f. 1年未満

2. 今後の当社株式についてどのような方針をお持ちですか。

- a. 売却 b. 長期保有 c. 買い増し

3. 株式の今後の方針について決定するための判断材料は何ですか。

- a. 業績 b. 株価 c. 優待 d. 配当 e. 財務状況

4. 今回の期末報告書で、興味を持っていた内容は何ですか。

- a. 社長インタビュー b. 松のやをご紹介 c. 商品紹介
d. 株主優待券のご利用方法について e. 店舗戦略
f. 決算ハイライト g. トピックス

5. 当社の今後の経営課題について、重要だと思われるものは何ですか。
(複数回答可)

- a. 商品開発 b. 販売促進(キャンペーン) c. 価格政策
d. 店舗開発 e. 業態の多様化 f. M&A
g. 食の安全・安心への取り組み h. 環境問題
i. CSRの取り組み(企業の社会的責任)
j. その他、ご意見・ご要望をお聞かせください



季節定番や 新メニューも 松屋の美味しさと 安全をご提供

2016年度
下半期

2017
5.9

全国の松屋に 販売拡大! 「ライスを湯豆腐に 変更可能なサービス」 のご提案!



2016年度下半期は、商品開発力と店舗のオペレーションを活かして、定番の限定メニューとボリューム満点の新メニューを投入しました。今後もお客様を第一に考え、身体に優しい自然の味をお楽しみいただけるメニューを販売してまいります。

当社では、多くのお客様に松屋での食事を楽しんでいただけるように各種定食(朝定食を含む)の「ライス(並)」をさっぱり塩ダレおろしの「湯豆腐」にプラス50円でご変更可能なサービスを全国の店舗に拡大してご提案いたします。糖質制限中の方だけでなく、食べ過ぎた次の日など、糖質やカロリーコントロールをしたい日にぜひお試しください。

【アンケートに関するお願い】

当社では、株主、投資家の皆様とのコミュニケーションを図るため、アンケートを実施させていただいております。お手数ではございますが、質問にお答えいただき、ご返信ください。ご協力をお願いいたします。

郵便はがき

1 8 0 8 7 9 0

料金受取人私郵便



差出有効期間
平成29年12月
31日まで有効

(受取人)

東京都武蔵野市中町1-14-5

切手不要

株式会社松屋フーズ 人事総務部 行

(〒〒)



個人情報保護のため氏名はご記入いただかなくて結構です。

住所 (都道府県名)

性別 男・女

年齢 20代未満、20代、30代、40代、50代、60代、70代以上

職業 会社役員、自営業、官公庁・団体職員、専門職、主婦、無職、その他

株式投資歴 3年未満、3年以上10年未満、10年以上20年未満、20年以上

該当する項目に○をお付けください。

会社概要 (2017年3月31日現在)

設立 1980年1月16日
 資本金 66億5,593万2,100円
 従業員数 1,400名
 売上高 890億円 (第42期実績)
 本社 東京都武蔵野市中町一丁目14番5号
 店舗 1,073店舗 ※海外店舗を除く
 事業内容 ・牛めし定食事業
 ・とんかつ事業、鮨事業 ほか
 ・フランチャイズ加盟店への食材等の販売及び経営指導

グループ会社紹介 (2017年3月31日現在)

当社(株)松屋フーズ 青島松屋商貿有限公司
 (株)エム・テイ・テイ 上海松屋餐飲管理有限公司
 (株)エム・エル・エス Matsuya Foods USA, Inc.
 (株)松屋ファーム Matsuya International, Inc.
 Matsuya New York, Inc.

株式の状況 (2017年3月31日現在)

発行可能株式総数 70,000,000株
 発行済株式総数 19,063,968株
 株主数 38,731名

大株主 (上位10名) (2017年3月31日現在)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
瓦葺 利夫	3,846,600	20.17
有限会社ティケイケイ	2,979,441	15.62
有限会社トゥイー	1,830,000	9.59
瓦葺 一利	936,500	4.91
瓦葺 香	744,372	3.90
株式会社商工組合中央金庫	518,400	2.71
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (三井住友信託銀行再信託分・株式会社三井住友銀行退職給付信託口)	311,000	1.63
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	252,600	1.32
松屋社員持株会	226,789	1.18
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口5)	174,900	0.91

役員一覧 (2017年6月27日現在)

代表取締役会長	かわら ぶき とし お 瓦 葺 利 夫
代表取締役社長	かわら ぶき とし お 瓦 葺 一 利
専務取締役	こまつ ぶき かつ ひろ 小松崎 克 弘
専務取締役	たん ざわ き いちろう 丹 沢 紀 一郎
取締役	うす い よし と 薄 井 芳 人
取締役	おお くら たつ や 大 蔵 達 也
取締役	ふじ わら え り 藤 原 英 理 ※
常勤監査役	すず き はる お 鈴 木 治 夫
監査役	ふじ の き きよし 藤ノ木 清 ※
監査役	はま 濱 しゅう 洲 ※

※は社外取締役、社外監査役

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
 定時株主総会 毎年6月開催
 基準日 定時株主総会：毎年3月31日
 期末配当： 毎年3月31日
 中間配当： 毎年9月30日
 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

上場証券取引所

公告方法

東京証券取引所市場第一部
 当社の公告は電子公告により行います。
 ホームページアドレス <http://www.matsuyafoods.co.jp>
 ただし、やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、東京都において発行する日本経済新聞に掲載いたします。

株主名簿管理人 及び

特別口座の口座管理機関

株主名簿管理人

事務取扱場所

(郵便物送付先)

(電話照会先)

(インターネットホームページURL)

単元株式数

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

三井住友信託銀行株式会社

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

〒168-0063 東京都杉並区泉二丁目8番4号

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

☎0120-782-031

<http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

100株

株主優待券のご利用方法について

当社は毎年3月末現在、所有株式数100株以上の株主様に、
 一律で年間10枚の「株主様お食事ご優待券」をご送付しております。
 株主優待券のご利用方法についてご案内いたします。

ご利用可能店舗 「松屋」「松のや」「松乃家」「チキン亭」でご利用になれます。

有効期限 12ヵ月(翌年6月末日まで)



「優待券裏面に記載のメニューもしくはおすすめメニュー」より1品を選択いただけます。
 ※最新のおすすめメニューはHPもしくは店舗にて確認することができます。



「優待券裏面の記載メニュー」より選択いただけます。



株式会社 松屋フーズ

〒180-0006 東京都武蔵野市中町一丁目14番5号
 TEL : 0422 (38) 1121 (代) <http://www.matsuyafoods.co.jp>

